



在宅リハビリテーション事業をご存知ですか

高齢者や障害者の住み慣れた地域での生活を支援する事業が在宅リハビリテーション事業です。リハビリテーション専門職が家庭訪問をして身体機能や人的環境、生活環境を評価し、適切な支援に関する提案をします。『身体状況等に合わせた改修の相談』『身体状況・住環境の評価・判断』『日常生活動作で困っていること（動作・介助方法・福祉用具）』『進行性疾患や難病の方の生活課題』等の相談に対応します。センターが4か所あり、管轄の区が決まっています。支援を希望する方が直接相談をするのではなく、身近な支援者(療育センター・基幹相談支援センター・区のCW・計画相談員等)から依頼をします。パンフレットは保護者控室にあります。自宅の改修（トイレ・浴室等）をお考えの場合、相談してみるとよいですね。

旭区・戸塚区・泉区	横浜市総合リハビリテーションセンター	045-473-0666
保土ヶ谷区	反町福祉機器支援センター（*）	045-317-5471
港南区	泥亀福祉機器支援センター（*）	045-782-2988

（*）のセンターは福祉用具等の展示を行っています

PTA

7月14日（水）に、第7回目の役員会がZOOMで行われました。①「さこんやまSKYフェスタ」でのPTA企画 ②「横浜市PTA連絡協議会特別支援学校部会」における「左近山特別支援学校の理事会等のローテーション入り」について ③PTAと共催の「特別支援教育コーディネーターとの懇談会」の反省 ④PTA会費の集金を終えて 等の議題について協議や報告を行いました。

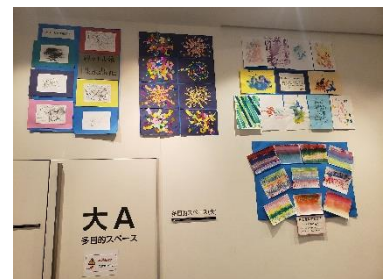
「さこんやまSKYフェスタ」でのPTA企画については、感染症対策も必要で、かつ、感染症のまん延状況によってはPTA企画が行えない可能性もある中、どのような企画にしていくかを話し合いました。「さかなつり」のようなゲームを行い、もしも実施できなくても、子どもたちに参加賞としての景品を渡せないかと検討中です。

「横浜市PTA連絡協議会特別支援学校部会」における「左近山特別支援学校の理事会等のローテーション入り」については、「部会長校」「常置委員会」「分科会・研修会担当」等のローテーションに、本校も令和6年度「分科会・研修会担当（進路部会担当）」から入るということで確認しました。11月の第3回理事会で回答をする予定です。

今後もPTA活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。

『とつかおやこフェスタ』実施中です

昨年度は中止になった『とつかおやこフェスタ』ですが、今年度は分散開催されています。内容によって中止になったイベントもありますが、地域療育センターや他の特別支援学校の作品と一緒に、8月20日（金）～9月3日（金）戸塚区役所3階のアートコリドーに展示されています。



裏面があります

泉区自立支援協議会重心部会

7月19日(月)に部会がありました。泉区は、重症心身障害児者を受け入れている事業所(リバーサイド泉・たっちいずみの・トムトムの家・地域活動ホームかがやき)が多い区です。今年度最初の重心部会で、目的を「重症心身障害児者が地域で安心して暮らせるために、理解の促進や関係機関との連携を図るための協議の場にしていこう」と確認しました。情報交換の場だけでなく、泉区障害福祉自立支援協議会の一部会として地域課題を抽出していく役割があり、課題提出のためには、困っている事実をどう積み上げていくか、具体的な数、どう対応しているのか等を挙げていくことが必要と話し合いました。

昨年度のアンケートより共通のキーワードに、「移動」「相談」が挙がっています。今回は、相談、訪問看護、移動の公的なサービスの他に独自のサービスを実施している『レスパイトケアサービス萌』に、お話を伺うことになっています。

自立支援協議会 港南区重症心身障害児者家族会「サンフラワーあったかいね」

9月8日(水)に開催予定でしたが、緊急事態宣言を受けて、中止となりました。今後の予定が決まりましたらお知らせいたします。

本校ホームページ

本校ホームページに『学校日記』が新設され進路、地域支援・連携、PTA 部の取組も随時更新しておりますので、ご覧ください。

また、『進路・地域』のページには、「進路、地域支援・連携、PTA だより」を掲載していますので過去のお便りもご覧いただけます。

『進路・地域』は、こちらをクリック

『学校日記』は、こちらをクリック



横浜教育委員会
横浜市HP(学校・教育)

ご心配なことはありませんか

臨時休校期間を経て、夏季休業が明けました。いかがお過ごしだったでしょうか？今年の夏も感染症に留意した生活となってしまいました。感染症対策をしながら可能な範囲で活動をしている毎日ですが、お子様のご様子、家庭での生活面等でご心配なことや相談したいこと等がありましたら、お気軽にご相談ください。お話しすることで、ご負担が少しでも軽くなれば幸いです。

また、福祉制度に関するご質問等もお受けしております。

045-352-1580 特別支援教育コーディネーター 橋本